

ヒトゲノム・遺伝子解析研究等に関する情報公開用文書

西暦2019年6月26日作成

研究課題名	難治性造血器疾患の分子病態解明ならびに新規治療法の開発
研究の対象	2016年4月～2019年6月に当院で骨髄検査を受けられた骨髄異形成症候群の患者様
研究目的 ・方法	骨髄異形成症候群が発生する原因を明らかにするため、患者様から提供いただいた骨髄の試料を使って、病気の発生に関連すると推定される遺伝子の発現を分子生物学的手法（核酸増幅法）を用いて解析します。本研究計画のうち、骨髄異形成症候群の分子病態における SPNS ファミリーの意義の解明に関する研究についてはセルジーン株式会社との研究支援契約に基づいて実施いたします。このことは利益相反委員会にすでに申告し審査、承認を得ています。
研究期間	西暦2016年4月12日 ～ 西暦2024年6月30日
研究に用いる 試料・情報の 種類	試料：骨髄 情報：カルテ番号、病歴
外部への 試料・情報の 提供	共同研究機関へのデータの提供は、個人が特定できないようにデータを加工した上で提供します。患者様の個人情報には本研究の個人情報管理者が厳重に保管・管理します。
研究組織	東京薬科大学生命科学部 腫瘍医科学 原田 浩徳 弘前大学医学部 小児科 伊藤 悦朗 東京大学医科学研究所 血液腫瘍内科 高橋 聡 京都大学大学院医学研究科 腫瘍生物学 小川 誠司 国立国際医療研究センター 生体恒常性プロジェクト 田久保 圭誉 埼玉医科大学国際医療センター 臨床検査医学/中央検査部 海老原 康博 慶應義塾大学医学部 血液内科 村上 紘一 セルジーン株式会社 血液・腫瘍領域 森部 豊輝
<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、検体等の提供者もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	

ヒトゲノム・遺伝子解析研究等に関する情報公開用文書

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 血液・リウマチ・感染症内科 (研究責任者) 中島 秀明

(個人情報管理者) 岸本 大河

電話番号：045-787-2800 (代表) FAX：045-786-3444